

2015 November No.514

contents

- ▶小竹町ふれあい運動会 ..... 2
- ▶みんなのひろば ..... 4
- ▶点描・町長の動き ..... 6
- ▶役場からのお知らせ ..... 7
- ▶読書の森 ..... 12
- ▶健康情報 ..... 13
- ▶暮らしの情報 ..... 14

11月号



平成27年度小竹町ふれあい運動会  
【第45回小竹町民体育祭】

選手宣誓／山下壱成くん(左)、竹川隼哉くん(右)(小竹ガッツ)



平成27年度小竹町ふれあい運動会  
プログラム

No	演技名	参加者
1	はじめの体操	全員
2	玉入れ	公民館対抗
3	山あり谷あり(障害物競走)	オープン参加
4	小竹こども園によるダンス	小竹こども園
5	大玉運びリレー	公民館対抗
6	親子ダンス	小竹こども園 りんごルーム コアラ教室
7	めざせ! 俊足王	町内小学生
8	真剣勝負!!600mリレー(予選)	オープン参加
～昼食～ (小竹町校区防犯推進会)		
9	幸運の玉	公民館対抗
10	玉入れ	老人クラブ連合会
11	真剣勝負!!600mリレー(順位決定戦)	オープン参加
12	つなひき	公民館選出
13	踊り	婦人会
14	炭坑節	全員
15	ジャンケンポン	全員

さわやかな秋空のもと、平成27年度小竹町ふれあい運動会【第45回小竹町民体育祭】が10月11日(日)に開催されました。「町民同士が『またここで会ったね。』と言える、そんな思い出に残る楽しい運動会に」。松尾町長(大会会長)をはじめ、大会実行委員会の思いがたくさん詰まった大会内容で、町民の皆さんの白熱したプレーが本大会を大いに盛り上げてくれました。

たくさんの笑顔があふれ、互いに声を掛け合い、応援し、励ます姿は改めてスポーツの魅力を感じさせ、スポーツを通して「絆」を深めることは、協働の町づくりをすすめていく上で欠かせないものだと再認識することができました。

参加者の皆さん、大会関係者の皆さん、本当にお疲れ様でした。



小竹町ふれあい運動会

2015.10.11 Sunday



～競技結果～

区公民館対抗・校区対抗競技			
玉入れ	優勝	Cチーム (芦北区、中央区、新山崎区、兵丹区、御徳2区、栄町区連合チーム)	
大玉運びリレー	第1パート 優勝	新山崎区	
	第2パート 優勝	御徳1区	
	第3パート 優勝	御徳3区	
幸運の玉	優勝	御徳1区	
つなひき	優勝	西校区 (芦北区、勝野2区、新多区、栄町区、本町区、毛勝区連合チーム)	
オープン参加競技			
山あり谷あり	第1パート 優勝	中央近隣会A	
	第2パート 優勝	勝野2区	
真剣勝負!! 600m リレー	優勝	竹友会ドラゴンズクラブ	
	準優勝	小竹化成げんさん	
	3位	勝野1区親子部会A	
町内小学生参加競技 (敬称略)			
めざせ! 俊足王	1年生	男子	重田 旭陽
		女子	中川 一花
	2年生	男子	河島 一豊
		女子	内藤 みやび
	3年生	男子	安永 颯太
		女子	中川 一妃
	4年生	男子	松岡 珠佑
		女子	上間 仁愛
	5年生	男子	山本 流誠
		女子	中藤 玲帆
	6年生	男子	坂田 聖磨
		女子	佐々木 瞳



## ◎婚活イベント♡「HAPPY ACT」

小竹町商工会青年部が主催する婚活イベント「HAPPY ACT Vol. 1」が10月4日に開催されました。

商工会女性部考案の「KETAKOバーガー」を作ったり、福岡発祥のスポーツ「バスタボー」を、チームを組んで行ったりしながら12名ずつの男女がお互いの距離を縮めていきました。その結果…、4組のカップルが成立しました♡

盛りだくさんの内容で、イベントは大盛況のうちに終了しました！



## ◎教育委員に再任されました

飯野裕子さん(南良津区)が教育委員会委員として町長から再任されました。

任期は平成27年10月1日から平成31年9月30日までの4年間です。

教育委員会は、町の教育行政を執行する機関で、委員は学識経験者や保護者の中から選ばれています。主な職務は、教育行政の基本方針や重要事項を審議、決定することです。

## ◎ぜひ亀山神社へお立ち寄りください！

現在、勝野2区の亀山神社では参拝者の数を増やそうと周辺住民の皆さんがボランティアで境内の清掃作業を行っています。以前は木々が生い茂り境内が見えないほどでしたが、現在はきれいに清掃され、参拝者の数も徐々に増えつつあります。また、7月末の暴風雨により崩壊した鳥居や倒れた大木も現在はきれいに除去され、新しい亀山神社へ生まれ変わろうとしています。皆様もぜひ、近くへお越しの際には参拝してみたいかがですか。清掃作業へのボランティア参加もお待ちしております。



記事の提供▼勝野2区自治会長 渡邊政之さん  
 写真の提供▼地域ボランティアの方々



## ◎天神で小竹町をPRしました！

筑豊地域と福岡都市圏との交流人口の拡大と筑豊地域のイメージアップを目的とした筑豊フェア2015が10月3日、天神中央公園で開催されました。小竹町からは、農事組合法人南良津獅子クラブ、NPO法人「小竹に住みたい」まちづくりの会が出店し、南良津獅子米や米粉、竹炭等の販売を通して、小竹町の魅力をPRしました。会場には約1万2千人が来場し、筑豊のご当地ゆるキャラが一同に参加するステージイベントや各市町村のPRブースが設営され、大変盛り上がりしました。



あなたの住む地域のイベントや  
身近な話題などの情報を  
広報で発信しませんか？

連絡先▶総務課情報係 ☎2・1212

## ◎色鮮やかに咲き誇るひがん花とともに

9月20日・21日の2日間、遠賀川河川公園内で、ひが  
ん花まつり2015、遠賀川クリーンキャンペーン、子ども縁  
日等のイベントが開催されました。(NPO法人「小竹に住み  
たい」町づくりの会・「シルバーウィークはこたけに行こ  
う！」実行委員会主催)

会場では2011年から植栽を始めたひがん花約6,000  
球が色鮮やかに咲き、来場者を出迎えました。南良津獅子  
舞や金魚すくい、ピンゴ大会などの催しが行われ、多くの  
来場者でにぎわいました。



## ◎みんなよく頑張りました！

10月3日、さわやかな秋空の中、小竹こども園第1回運  
動会を行いました。旧幼稚園と旧保育所が一体化し、こど  
も園となって初めての運動会。わくわくルーム(3歳以上  
児)112人、りんごルーム(3歳未満児)44人の総勢156  
人での入場は圧巻でした。子どもたちはグラウンドを取り  
巻く応援者の多さに驚きながらも、練習の成果を精いっ  
ぱい発揮でき、一人ひとりの一生懸命な姿に成長を強く感  
じることができました。保護者の皆様の大きな力に助けら  
れ、思い出多き運動会を無事に終えることができました。

## ◎秋祭りを行いました。

～七福区内県営勝野団地～

拝啓

10月3日に、県営勝野団地第1回秋祭りの折ご支援、  
ご協力をお願い致しましたところ、快くご協賛いただきあ  
りありがとうございました。おかげさまで準備から片付けまで  
大過なく無事終了することができました。天候にも恵ま  
れ、多数のかたに来ていただき、地域のふれあいの場を提  
供できたことと思います。これも皆様のご支援あってのこ  
とと役員一同感謝いたしております。

今回は、子どもから大人までを対象とした踊りのステー  
ジをはじめ、パフォーマンス、カラオケ、プロの歌謡ショー  
など盛大かつ有意義に行うことができました。

これもひとえに皆様から頂きました絶大なるご協力の  
たまものと心より感謝申し上げますと共に、今後も変わらぬ  
ご厚情とご厚誼を賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

(記事と写真の提供)

七福区内県営勝野団地 自治会長 松田利之さん  
秋祭り実行委員会





# 町長の動き — 9月21日から10月20日まで —

9月24日	コミュニティーネット高橋社長訪問	東京都
9月25日	じん芥組合事前打ち合わせ	町長室
	行政改革推進本部会議	庁内会議室
9月28日	宮若市外二町じん芥処理施設組合議会	くらじクリーンセンター
	庁議	庁内会議室
10月1日	教育委員辞令交付	町長室
	第63回全国地域婦人会団体研究大会	ヒルトン福岡シーホーク
10月2日	九州地方整備局要望 (遠賀川改修期成同盟会)	福岡市
	直方法人会「坪田信貴講演会」	ユメニティのおがた
10月5日	核兵器なき世界への連帯展	福智町地域交流センター
	地方公営企業アドバイザー来庁	町長室
	北九州都市圏域トップ会議	リーガロイヤルホテル
10月6日	町立病院経営アドバイザー協議	町立病院
10月8日	第6回臨時会	議場
10月9日	直鞍猟友会定期総会	直鞍農協本社
10月10日	飯塚駐屯地創立49周年記念行事	飯塚駐屯地
10月11日	ふれあい運動会	町民グラウンド
10月13日	福岡県町村会理事会	福岡県自治会館
	知事・県幹部と町村会理事との協議会	県庁
10月16日	国保運営協議会答申	町長室
	じん芥組合事前打ち合わせ	
10月17日	久住会体育祭	久住会グラウンド
	きんもくせい秋まつり	きんもくせい
10月18日	小竹中学校第69回文化祭	小竹中学校

# 点描

肌寒さが心地よく感じ、好天に恵まれた中で「町民ふれあい運動会」が開催された。町民体育祭休止から復活後3回目を迎え、約一千五百人が集った運動会は、通算45年の歴史を刻んだ。趣向を凝らした競技に出場した選手たちからは「張り切って出場したら、翌日は筋肉痛でつかかった」と楽しげにぼやく声も聞こえる。

スポーツを楽しむためには日頃からの運動が大切だと教えられた。今、企業でも「社内運動会」が増えているようだ。競技や応援などに共に汗を流した体験を共有することが、企業として一体感を高める機会になると評価されている。メールが主流になり顔を合わせた対話が不足して、人のつながりが希薄になった表れだ

ろうか。ことしのノーベル医学生理学賞に輝いた大村智さんは「人のためになることをしろ」と祖母に教えられ、学んだという。さらに翌日、梶田隆章さんがノーベル物理学賞に輝き「研究の先輩たちがいて今回の私の受賞がある。感謝しています」と受賞の感想を述べた。国民は二人の功績と謙虚な人柄を誇りに思い、関係者

から惜しめない賛辞が贈られた。さて、日頃から、地域活動に積極的に取り組み、人と関わり頭と体を使う。物事に感謝し、人のために尽くすことが、心身ともに鍛える効果的な運動になるのではなからうか。

小竹町長

松尾勝徳

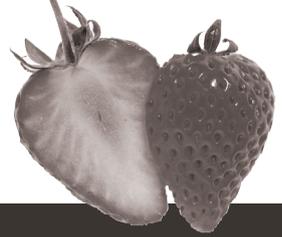
# 俳句

## 小竹同人句会

蕎麦の花咲いて一村明るうす  
原賀 静子  
七ツ星秋澄む線路ひた走る  
松尾 治子  
新走り酌もう語ろう鮎臈  
松尾清一郎  
北向きの見守り地藏石叩  
安藤つき子  
天と地のあわいを鶴の啼き交す  
選者 吟

## 小竹筍句会

瀬音聞き朝の露天湯石叩き  
阿部天風 選  
先ず冷で新酒の香り確めて  
尾上 礼子  
百年の秘伝刻みし濁酒  
時川寿美子  
糶田となりし棚田に夕陽さす  
門田 睦子  
秋の空リュックの中の紙コップ  
小嶋 亮子



### 社会保障・税番号制度

あなたにも、マイナンバー。はじまります。

問い合わせ▶税務住民課住民係 ☎2・1217 / マイナンバーコールセンター ☎0570・20・0178

■ 国民の皆様一人ひとりに、12桁のマイナンバー(個人番号)が通知されます。

※おおよそ11月下旬ごろに通知される予定です。

・市区町村から、住民票の住所に通知カードが送付されます。

・通知カードを受け取った人は、同封された申請書を郵送すること等により、来年1月から市区町村の窓口で「個人番号カード」の交付を受けることができます。



■ 平成28年1月から、マイナンバーは社会保障、税、災害対策の行政手続で利用します。

・年金、雇用保険、医療保険の手続、生活保護や福祉の給付、確定申告などの税の手続きなど、法律で定められた事務に限って、マイナンバーが利用されます。

・民間事業者でも、社会保険、源泉徴収事務などで法律で定められた範囲に限り、マイナンバーを取り扱います。

■ 法律で定められた目的以外でマイナンバーを利用したり、他人に提供したりすることはできません。

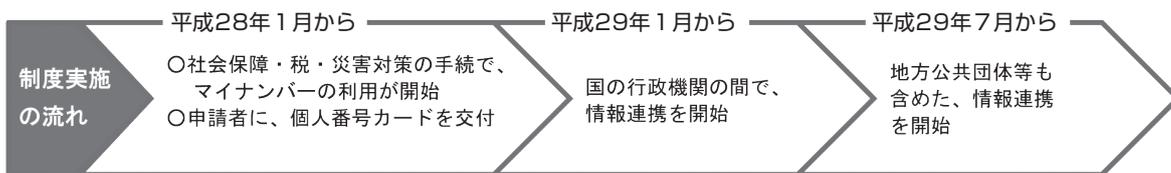
・他人のマイナンバーを不正に入手したり、正当な理由なく提供したりすると、処罰されることがあります。

・マイナンバーと結びついた個人情報を保護するため、さまざまな対策を講じます。



■ 個人情報は一元管理されず、複数の機関間における情報連携には個人番号を利用しないため、個人番号から芋づる式に個人情報が抜き出せない仕組みとなっています。

マイナンバー制度では、個人情報が同じところで管理されることはありません。例えば、国税に関する情報は税務署に、児童手当や生活保護に関する情報は市役所(役場)に、年金に関する情報は年金事務所になど、これまでどおり情報は分散して管理されます。また、役所の間で情報をやり取りする情報連携の際には、マイナンバーではなく、役所ごとに異なるコードを用いますので、例え一か所での漏えいがあったとしても、個人情報が芋づる式に抜き出せない仕組みとなっています。



マイナンバーは一生使うものです。大切にしてください。

#### マイナンバー・法人番号の詳細はこちら

●内閣官房のマイナンバー(社会保障・税番号)制度のホームページ

マイナンバー で検索(<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html>)

●マイナンバーコールセンター ☎0570・20・0178 (外国語は☎0570・20・0291)

・平日9時30分から17時30分まで

・平成27年10月から平成28年3月までの半年間は、平日の開設時間を22時まで延長し、年末年始を除く土日祝日も17時30分まで開設。

#### 通知カード・個人番号カードに関するお問い合わせについてはこちら

●個人番号カードコールセンター ☎0570・783・578

(一部IP電話等で上記ダイヤルにつながらない場合は、☎050・3818・1250へ)

・平日8時30分から22時まで(平成28年4月1日以降は平日8時30分から17時30分まで)

・土日祝日9時30分から17時30分まで(平成28年3月31日まで)。年末年始を除く。

・個人番号カードの一時利用停止については、24時間365日受け付け(平成28年1月以降)





## 交通事故にあって国保を使ったら必ず届け出を！

問い合わせ▶健康増進課保険年金係☎2・1224

### 国民健康保険への加入の手続きは14日以内に

職場の健康保険(健康保険組合や共済組合など)に加入している人、後期高齢者医療制度に加入している人および生活保護を受けている人を除くすべての人が国民健康保険に加入します。

退職により職場で加入していた健康保険をやめたときや職場の健康保険の被扶養者から外れたときは、事業所が発行する資格喪失証明書を持参の上、14日以内に保険年金係窓口(⑧番)で加入の手続きを行ってください。

### 職場の健康保険に加入したときは喪失の手続きを忘れずに

国民健康保険に加入している人が就職等により職場の健康保険(健康保険組合や共済組合など)に加入したときは、国民健康保険の喪失手続きが必要です。新しくできた被保険者証を持参の上、保険年金係窓口(⑧番)で喪失の手続きを行ってください。

国民健康保険の被保険者が交通事故などでケガをしたときは、国民健康保険被保険者証を提示し、治療を受けることができます。ただし、仕事上のケガ(労災保険の適用)や故意によるケガなどは国保が使えないことがあります。交通事故などにあって、警察へ届け出をしたあと、国保で治療を受けた場合、健康増進課保険年金係(⑧番)に届け出を行ってください。

印かん、交通事故証明書 ※届け出について詳しくは、保険年金係に問い合わせください。

●示談前には相談を  
交通事故や傷害事件などでケガをして国保を使って治療したときの治療費は、小竹町が一時的に立て替えを行い、あとで加害者に請求することになります。そのため、示談が成立すると損害賠償請求ができなくなる可能性があります。前にも必ず保険年金係へ相談をお願いします。



## 今月の納税

税金は納期限までに納めましょう

問い合わせ▶税務住民課収納係☎2・1216



## 防災行政無線を用いた情報伝達訓練のお知らせ

問い合わせ▶総務課庶務係☎2・1212

### 集合税 一町県民税・固定資産税・国民健康保険税一

納期限 11月30日(月)

【口座振替日 11月25日(水)】

▼税の公平性  
納付期限内に税金を納めた人との税の公平性を保つため、納期限が過ぎた後も納付がない場合、督促状を送ります。督促後、完納されないときは差押え等の処分の対象になりますので、納期限までの納付をお願いします。

▼口座振替による納税について  
振替日は毎月25日(振替日が休日の場合は翌営業日、12月と2月は22日)です。自動的に指定の口座から税金が引き落とされるので、納め忘れの心配がありません。手続きは、町指定金融機関(福岡銀行、西日本シティ銀行、福岡ひびき信用金庫、飯塚信用金庫、直鞍農協、ゆうちょ銀行)または税務住民課で行えます。

## 11月25日(水)の11時から、全国一斉の緊急情報伝達訓練を行います。

小竹町では、地震・武力攻撃などの災害時の情報を防災行政無線を用いて住民の皆さんへお知らせするため、次のとおり情報伝達訓練を行います。

情報伝達手段	放送内容
防災行政無線の試験放送	普段放送されている防災行政無線とは、異なる形式で放送されます。 ① 防災行政無線チャイム(開始) ② 「これは、テストです。」 ③ 「こちらは、防災小竹町です。」 ④ 防災行政無線チャイム(終了)



## 社会保険料(国民年金保険料)控除証明書が発行されます

～年末調整・確定申告まで大切に保管を！～

問い合わせ▶健康増進課保険年金係☎2・1224/直方年金事務所☎0949・22・0905

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。

この社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、平成27年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付した人については、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が11月上旬に日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(または領収証書)を添付してください。

また、平成27年10月1日から12月31日までの間にことしはじめて国民年金保険料を納付した人については、翌年の2月上旬に送付されます。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付した場合も、

ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付の上申告してください。

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」についてのご照会は、控除証明書のがきに表示されている番号にお問い合わせください。

●ねんきん定期便・ねんきんネット等専門ダイヤル

(平成27年11月2日から平成28年3月15日まで)

☎0570・0588・5555

(ナビダイヤル)

※自動音声案内に従って「0」を押しください。

▼ナビダイヤルは、一般の固定電話からおかけになる場合は全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。ただし、一般の固定電話以外(携帯電話等)からおかけになる場合は通常の通話料金がかかります。

▼050から始まる電話でおかけになる場合は(☎03・6700・1144)

へ。この電話番号におかけになる場合は、通常の通話料金がかかりますので、ご注意ください。



## 北小・南小 フェスタのお知らせ

問い合わせ▶小竹北小学校☎2・0046  
小竹南小学校☎2・0033



## 小竹南小学校廃品回収のお知らせ

問い合わせ▶小竹南小学校☎2・0033

小竹南小では、PTA行事の一つとして、廃品回収を次のとおり実施します。

【実施日】12月6日(日)

※小雨決行。ただし、大雨の場合は、12月13日(日)に延期。

【対象地区】小竹区、峰畑区、芦北区、七福区、勝野1区、勝野2区、中央区、新山崎区

【時間】9時までに各地区の所定の回収場所へお出しく下さい。南小PTAが回収します。

### 北小フェスタ ～つながろう 心と心 in 北小～

【日時】11月8日(日)  
8時40分から12時まで  
【場所】小竹北小体育館  
【内容】  
第1部▶児童入場・全校合唱(8時40分から9時まで)、各学年の出し物(9時から10時30分まで)  
第2部▶成人教育講座「救急救命講座」(10時45分から11時35分まで)

### 南小フェスタ2015

【日時】11月8日(日)8時50分から11時40分まで  
【場所】小竹南小体育館  
【内容】  
第1部▶各学年の発表(劇、合唱・合奏等)  
第2部▶「わたしが主役」(児童、保護者等の発表)  
第3部▶小竹中吹奏楽部演奏会



※各学校とも、駐車場は運動場をご利用ください。

回収できるもの (種類別にまとめてお出しく下さい。)	ビールビン、アルミ缶、一升瓶(茶色・緑色)、新聞紙・段ボール・雑誌類、古着(ウエス)、牛乳パック・ジュースパック ※牛乳パック、アルミ缶、古着をビニール袋に入れる場合は、必ず透明のビニール袋に入れてください。
回収できないもの	スチール缶、一升ビン(黒・青・透明・すりガラス)、ペットボトル、油ビン、ウイスキーやワインのビン、鉄類等



## 秋季環境美化運動にご協力をお願いします

問い合わせ▶生活環境課生活環境係 ☎2・1946

- ▷日 時 11月29日(日)※小雨決行  
小竹町町民野球場下駐車場にて  
8時30分受け入れ開始、10時30分終了  
▶雨天の場合は、12月6日(日)に順延します。  
▶実施・順延にかかわらず、防災行政無線で放送します。(7時30分ごろ)



- ▷回収品 ①固形燃料用ごみ(燃えるごみ)  
②空きかん・空きビン  
③その他の燃えないごみ  
▶上記3種類に分別して回収場所に持ち込んでください。(※家庭からのごみは受け取りできません。)

▷主 催 小竹町環境衛生連合会・小竹町

▷協力団体 小竹町教育委員会、小竹町老人クラブ連合会、小竹町商工会、小竹町御徳工業団地企業連絡協議会、小竹学園、小竹町建設協力会、株式会社アーチ電工、小竹化成株式会社、太平洋工業株式会社、一井工業株式会社、株式会社福岡亜興、大國運送株式会社、株式会社マクス・シントー(旧三和金型株式会社)、富士開発株式会社、上野養鶏場、西濃運輸株式会社筑豊支店、タカハタプレジジョン九州株式会社、久留米運送株式会社、株式会社イガワテック、福岡ILB株式会社、株式会社ロジックス、株式会社金剛製作所、株式会社トライアルカンパニー、株式会社安藤工業所



## 小竹町ふるさと応援寄附推進事業 町内協力企業を募集します！

問い合わせ▶税務住民課税務係 ☎2・1216

現在、小竹町ふるさと応援寄附(ふるさと納税)をしていただいた人に、お礼の気持ちとして、返礼品をお渡ししています。さらに多くの返礼品を用意して、小竹町の魅力を発信し特産品やサービスをPRすることで、小竹町ふるさと納税寄附を募りたいと考えています。そこで、町内の協力していただける企業を募集します！

—町内協力企業の条件—

- ①小竹町内に本店または主たる事業拠点を有する企業等
- ②小竹町内に工場等を有し、当該工場等で生産した商品を返礼品とする企業等
- ③その他町長が認めるもの

※法人、個人は問いません。返礼品は小竹町が負担いたします。

ふるさと応援寄附推進事業にご協力いただける企業・個人のかたはお気軽にお問い合わせください！

—現在の返礼品—

- ミッションバレーゴルフ場割引券
- 小竹町産のお米
- 飯塚駐屯地オリジナル「ポタ山カレー」
- 天然木と和紙の灯笼(電気スタンド)
- ゆう地卵を使った焼き菓子セット
- よもぎ牛すじ肉うどん
- 鶏肉の食べくらべセット
- 自然薯(季節限定)
- ブルーベリー(季節限定)
- ぶどう(季節限定)

皆様の温かいご支援をお待ちしています。



ふるさと納税で、  
小竹町を元気に。





## 期限が近づいています。申請はお済みですか？

問い合わせ▶福祉課一般福祉係・子育て支援係 ☎2・1219

### ■ 臨時福祉給付金

※申請は、平成28年2月3日(水)までです。

【支給額】1人につき6,000円

【対象者】平成27年度分の住民税が課税されていない人  
(住民税において、課税者の扶養となっている場合や生活保護受給者等は対象外)

※対象と思われる人には、7月下旬に申請書一式を郵送しています。

【申請に関する問い合わせ】福祉課一般福祉係(⑨番窓口)

※平成27年1月1日時点で住民票がある市区町村への申請になります。

### ■ 子育て世帯臨時特例給付金

※申請は、平成27年12月1日(火)までです。

【支給額】対象児童1人につき3,000円

【対象者】平成27年6月分の児童手当を受給した人  
(特例給付受給者は対象外)

【対象児童】平成27年6月分の児童手当の対象となる児童

※対象と思われる人には、6月上旬に申請書一式を郵送しています。

【申請に関する問い合わせ】福祉課子育て支援係(⑨番窓口)

※平成27年5月31日時点で住民票がある市区町村への申請になります。



◎詳しくは、申請書と同封の「お知らせします。2つの給付金(平成27年度)」のチラシまたは、小竹町ウェブサイト(<http://town.kotake.lg.jp>)でご確認ください。



## 11月は児童虐待防止推進月間です ~『もしかして』あなたが救う 小さな手』~

### 児童虐待は、社会全体で解決すべき問題です。

児童虐待とは・・・

身体的虐待	殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる など
性的虐待	子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など
ネグレクト	家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など
心理的虐待	言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(ドメスティック・バイオレンス:DV) など

虐待かもと思ったら、「189」へお電話を！

◎お近くの児童相談所につながります。

◎あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

▶虐待を受けたと思われる子どもがいたら。

▶ご自身が出産や子育てに悩んでいたら。

▶子育てに悩む親がいたら。

—町の相談窓口—

◎児童福祉:福祉課子育て支援係 ☎2・1219

◎母子保健:保健センター ☎2・1864

◎子育て支援センター(小竹こども園)

☎2・0187

## スクラップ・アンド・ビルド

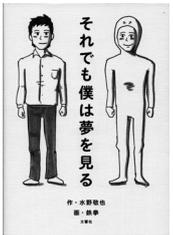
羽田圭介／著  
文藝春秋



「早う死にたか」と毎日のようにぼやく祖父の願いをかなえてあげようと、ともに暮らす孫の健斗は、ある計画を思いつく。日々の筋トレ、転職活動。肉体も生活も再構築の青年は、衰えゆく生の隣で次第に変化して…。

## それでも僕は夢を見る

水野敬也／作 鉄拳／画  
文響社



“夢”はずっと僕のそばにいた。けれどいつまでも“夢”を追うのがつらくなった僕は、ある日彼を捨てた。老いた主人公がひとり病室で横たわるとき、捨てたはずの“夢”が戻ってくる。“夢”に励まされ、主人公が最期に書き上げた一通の手紙とは？

## 夏の裁判

島本理生／著  
文藝春秋



小説家・萱野千紘の前にあらわれた編集者・柴田は悪魔のような男だった。過去に性的な傷をかかえる女性作家。胸苦しいほどの煩悶と、そこからの再生が見事に描かれています。

## 啼かない鳥は空に溺れる

唯川 恵／著  
幻冬舎



愛人の援助を受けセレブ気取りで暮らす32歳の千遥は、幼い頃から母の精神的虐待に痛めつけられてきた。一方、中学生の時父を亡くした27歳の亜沙子は、母と二人助け合って暮らしてきた。千遥は公認会計士の試験に受かった年下の恋人と、亜沙子は母の薦めるおとなしい男と、結婚を決める。けれどその結婚が、それぞれの“歪んだ”母娘関係を、さらに暴走させていく。



## 読書の森

図書館にある本を紹介しています。

## ゆっくとすっく うそはちくちく

さこももみ／絵 たかてら かよ／文  
ひかりのくに



ゆっくとすっくが遊んでいると、近くの木からおさるが落ちました。でも、おさるは木から落ちたことがはずかしくて、別の子が落ちたのだとうそをつきました。すると、おさるの胸がちくりとしました。やっぱり、うそはついちゃだめ！胸の痛みは、けがより痛いですね。

## びんぼうがみとふくのかみ

富安陽子／文 飯野和好／絵  
小学館



働き者なのに、いつまでたっても貧乏な夫婦がおりました。それもそのはず、押し入れに貧乏神が住み着いていたのです。ところが、ある年、ついに福の神がやってくるようになったのですが、貧乏神と夫婦は、このいぼりんぼうの福の神を追い出してしまいました。その後、福の神が落としていったうちでのこづちのおかげで、夫婦と貧乏神は裕福になり幸せに暮らしたんだそうです。

子どもたちに絵本の楽しさを伝えています

みて！きいて！  
おたのしみおはなし会



日時▶12月12日(土)  
11:00~12:00  
場所▶小竹町中央公民館  
内容▶うたとピアノでたのしいクリスマス(昼食付)

★大人のおはなし会★  
次回は平成28年3月1日(日)！



開館時間 8:30~17:15  
問い合わせ 中央公民館 ☎2・0452

## 今月の健康行事

▶小竹町立病院で火曜日に各種予防接種を実施しています。都合により実施していない場合もありますので、詳しくは小竹町立病院へお問い合わせください。

※要予約・・・小竹町立病院 ☎2・0282

▶内容によっては事前に予約が必要なものや対象者が限られる場合がありますので、保健センターにお問い合わせください。

▶ウォーキング教室には、上靴、水筒、タオルを持参してください。

▶腎臓病予防教室は、材料の都合上予約が必要になります。

予約・問い合わせ・・・保健センター ☎2・1864

### 11月

17日(火)： 3歳児健診  
13時15分～13時45分  
保健センター

18日(水)： ウォーキング教室  
10時～10時30分  
町民体育館

24日(火)： ウォーキング教室  
10時～10時30分  
町民体育館

### 12月

1日(火)： ウォーキング教室  
10時～10時30分  
中央公民館

7日(月)： ウォーキング教室  
10時～10時30分  
中央公民館

8日(火)： 乳児健診  
13時15分～13時45分  
保健センター

11日(金)： 腎臓病予防料理教室  
10時～12時  
保健センター

14日(月)： ウォーキング教室  
10時～10時30分  
中央公民館

15日(火)： 1歳6か月児健診  
13時15分～13時45分  
保健センター



## NASH(ナッシュ)を知っていますか？

非アルコール性脂肪肝炎と言い、アルコールをほとんど飲まない人に起こる病気で、食べ過ぎ・飲み過ぎによる脂肪肝から慢性肝炎、肝硬変、肝臓がんへ進行する病気です。脂肪肝は肝臓内に中性脂肪がたまった状態を言います。

NASHの原因はまだはっきり究明されていません。

ただ、肥満、糖尿病、脂質異常症などのインスリン抵抗性によって肝臓に脂肪が蓄積し脂肪肝になり、何らかの酸化ストレス(脂質過酸化、サイトカイン、鉄など)によってNASHを起こすと言われていています。

脂肪肝にならない事が大切です。そのためには肥満を予防することが一番です。



————— 規則正しい生活習慣を身につけましょう。 —————

### ●朝食を抜かない。

食事の回数を減らすと体がエネルギーをため込もうとして、かえって肥満を招きます。昼間に脂肪を分解し、夜間に脂肪を蓄積します。朝、昼をしっかり食べ、夜は軽めのおかずを就寝2時間前までには食べましょう。

### ●夜遅い食事はエネルギーを控えめに。

仕事などでどうしても夕食が遅くなる場合は、夕方におにぎりなどの糖質を含む炭水化物をとり、帰ってからは野菜やスープなどのエネルギー控えめの食事にしましょう。

### ●よくかんで食べましょう。

脳が満腹だ！と感じるのは食べ始めて20分たってからです。早食いだと脳が満腹を感じないまま、たくさん食べてしまうおそれがあります。よくかんでゆっくり食べれば少量でも満腹感を得られます。

### ●外食は定食を選びましょう。

麺類や丼ぶりなどの一品ものは栄養が偏りやすく、早食いにもつながります。バランスのとれた定食メニューを選びましょう。野菜が少ない時は一品つけましょう。

### ●肝臓に蓄積する中性脂肪を上げないようにしましょう。

中性脂肪を上げないようにするためにも、缶コーヒー(加糖)、清涼飲料水(ジュース)はやめましょう。果物は食べ過ぎないようにしましょう。お菓子やアルコールも一緒です。

### ●腹八分を心掛ける。

どんなに気を付けても、おなかいっぱい量を食べるとカロリーオーバーになります。食べ過ぎず腹八分でやめましょう。

### ●運動を日常生活に取り入れましょう。

掃除や買い物など暮らしの中で体を動かすことも運動です。手軽に始めるならウォーキングがおすすめです。

健診等で肝機能検査に異常があっても、腹部エコーで脂肪肝を指摘されていても、自覚症状がないために放置するケースが多くあります。肝臓は沈黙の臓器です。自覚症状が出る頃はダメージを受けています。検査結果を侮らず放置しないで定期的に医療機関を受診しましょう。

## 相談

### 小竹町社会福祉協議会 無料法律相談

【日時】11月13日(金)、8時30分から13時まで受付、13時開始  
【場所】小竹町総合福祉センター  
【問い合わせ】小竹町社会福祉協議会 ☎2・2028

### 補聴器交付(修理) 巡回相談

【日時】11月19日(木)10時から11時まで  
【場所】小竹町総合福祉センター図書室  
【持参するもの】身体障害者手帳、印かん、補聴器

●交付(修理)を受けた場合は、世帯の負担能力にに応じて費用が必ず要ります。

【問い合わせ】福祉課一般福祉係 ☎2・1219

### 行政相談を受け付けます

【日時】11月24日(火)10時から12時まで

【場所】役場1階ロビー

●相談無料・秘密厳守

【問い合わせ】まちづくり政策課  
ちづくり推進係 ☎2・1214

くらし・くらし・家計

### 困りごと相談室(出張相談会)

【日時】11月20日(金)10時から16時まで※前日までに要予約

【場所】小竹町地域包括支援センター(総合福祉センター横)研修室  
【対象】町内在住の人

●相談無料・秘密厳守

【問い合わせ】福岡県自立相談支援事務所 ☎093・203・1630

### 無料調停相談会

【日時】11月20日(金)10時から15時まで

【場所】小竹町総合福祉センター

●相談無料・秘密厳守

【相談内容】金銭問題、交通事故、土地・家屋、公害、家庭問題、戸籍など  
【問い合わせ】直方調停協会 ☎0949・22・0522

### 全国一斉「女性の権利 ホットライン」強化週間

11月16日(月)から同月22日(日)までの7日間「女性の権利ホットライン」強化週間として、夫・パートナーからの暴力、職場でのセクハラ、ストーカーなど、女性に関する人権問題のご相談を受け付けま

す。

【相談電話番号】

☎0570・070・810(全国共通)

【受付時間】11月16日(月)から同月20日(金)まで▼8時30分から19時まで▼11月21日(土)・22日(日)10時から17時まで

●相談無料・秘密厳守  
【問い合わせ】福岡法務局人権擁護部 ☎092・832・4311

### 直方警察署からの お知らせ

◆犯罪被害者相談電話

「ミス・リリーフ・ライン」

福岡県警察では、犯罪の被害に遭われたかたの心のケアを行う専門の相談電話「ミス・リリーフ・ライン」を開設しています。匿名でも構いません。女性の臨床心理士が丁寧にお聴きします。  
【相談電話番号】☎092・632・7830

【受付時間】平日9時から17時45分まで(祝日・年末年始を除く)

### ◆犯罪被害給付制度

犯罪被害給付制度とは、殺人などの故意の犯罪行為によって、ご家族を亡くされたご遺族のほか、障害が残ったり、長期の治療が必要ながや病気になる人が加害

者から十分な損害賠償を受けることができなかった場合などに、国が給付金を支給する制度です。支給要件や申請手続など詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】直方警察署 ☎0949・22・0110

## 募集

平成27年度

### 自衛官採用試験

【募集種目】自衛官候補生(男子)二次募集

【受験資格】18歳以上27歳未満の人(平成28年4月1日現在)

【試験期日】11月28日(土)・29日(日)

【受付期間】11月18日(水)まで

### ■自衛隊説明会

【日時】11月15日(日)10時から13時まで

【場所】自衛隊飯塚地域事務所

【問い合わせ】自衛隊飯塚地域事務所 ☎0948・22・4847



毎週木曜日は  
窓口業務を午後7時まで  
延長しています

▷ 祝日は除きます  
▷ 業務内容によっては、  
当日処理できない  
場合があります



### のおがた警察署 街頭犯罪だより

#### ■管内街頭犯罪発生状況

	平成27年累計	
	9月中 件数	前年比
車上ねらい	9件	84件 -6件
自転車盗	10件	103件 -16件
空き巣	10件	50件 -10件

車上ねらいにあわないために・・・  
**車内に荷物は残さない!**

車から離れるときは、  
●車内に現金や貴重品を置かない  
●必ずキーを抜きドアロック



車から離れるとき、座席の上のバックなどを置いたままにいませんか?  
犯人はそのスキを狙っています。お行儀は自分の数分しかわかりません。

直方警察署 ☎0949-22-0110

## 県学習支援生徒募集

学校の予習復習による基礎学力の向上および日常生活の習慣形成と社会性の育成を目指します。

※進学のための学習主体の教室ではありません。

【日時】11月21日(土)から毎週土曜日の9時30分から11時30分まで

【場所】小竹町中央公民館

【応募資格】町内に住む小学3年生から6年生までの児童

【応募資格】10名程度(※応募多数の場合は先着順)

【費用】無料

【申し込み・問い合わせ】福岡県学習支援事業受託団体NPO法人ワーカーズコープ(担当・手塚さん) ☎080・8954・2488

## お知らせ

どなたでも参加できます

### 直方特別支援学校

### 授業公開

幼稚部・小学部・高等部の授業を公開します。

【日時】11月12日(木)

受付▼9時から9時30分まで  
全  
体説明▼9時30分から9時40分ま  
で  
授業公開▼9時50分から11時

40分まで

※乳幼児、児童生徒の療育・教育に缶する相談、教育相談、通級による指導の制度や申し込み方法等に関する相談会も実施します。(12時から12時50分まで)

【申し込み】HPから「参加申込書」をダウンロードし、必要事項を記入の上FAXでご送付ください。  
<http://fnogayo.knu.edu.jp/>

【問い合わせ】福岡県立直方特別支

援学校 ☎0949・24・5570  
FAX ☎0949・24・5508

### 社会人パソコン教室

【日時】12月15日(火)・18日(金)・22日(火) いずれも14時から16時まで

【場所】県立筑豊高等学校

【受講料】千円(教材費)

【定員】20名程度(応募多数の場合は抽選)

【申込方法】往復はがきに住所・氏名・電話番号を記入の上本校宛てに郵送してください。

【申込締切】11月30日(月)

【問い合わせ】県立直方筑豊高等学校 ☎0949・26・0324

### 九州職業能力開発大学校学園祭

### ポリテクフェスティバル

【日時】ポリテクフェスティバル(学園祭)▼11月14日(土)・15日

(日)10時から16時まで ものづくり体験教室▼11月14日(土)・15日(日) キャンパス見学会▼11月15日(日)10時から13時まで

【場所】九州職業能力開発大学校

【問い合わせ】九州職業能力開発大学校 ☎093・963・8353

企業および働く皆様へ

### 11月18日(水)を「ノー残業デー」にしませんか?

厚生労働省では、11月を「過重労働解消キャンペーン」期間と位置づけており、福岡労働局ではメリハリをつけた働き方を浸透させるため「今日は定時で帰ろう!」をスローガンに、11月18日(水)を一斉ノー残業デーとするよう呼びかけています。毎日残業ではなく、働き方にメリハリをつけることが大切です。まだノー残業デーを導入していない職場も、この機会にノー残業デーを導入してはいかがでしょうか。

【問い合わせ】福岡労働局労働基準部監督課 ☎092・411・4862

### 年末調整説明会のお知らせ

直方税務署では事業者のかたがたを対象に、年末調整および法定調書の記載方法の説明会を開催し

ますので、ぜひご出席ください。本年度の年末調整関係用紙は事業者のかたがたに事前に送付しますので、当日ご持参ください。

【日時】11月19日(木)13時30分から

【場所】ユメニテイのおがた

【問い合わせ】直方税務署法人課税部門 ☎0949・22・0719

「税務調査・徴収の仕事」動画で配信中!

税を考える週間 平成27年11月11日(水)~17日(火)

### 愛のともしび

小竹町社会福祉協議会へ

■香典返し

故 上月登美子 様(峰畑区)

遺族 上月 隆明 様

故 松村サチエ 様(兵丹区)

遺族 浅原 由美 様

故 高盛 学 様(七福区)

遺族 高盛マズミ 様

### 交通事故の発生件数

9月末現在・( )は前年同月比

	9月中	9月末累計
発生件数	3件(+1)	25件(-4)
死者数	0人(±0)	0人(±0)
傷者数	3人(+1)	35人(-7)

### ごみの量

9月末現在 170,530 kg (前月比 + 3,620 kg)

ごみの減量と資源回収にご協力お願いします

資源回収事業として、紙類・衣類は資源回収団体の皆さんが役場前で回収(月1回)しています。

▶回収日 11月8日(日)9時から12時まで

### 人の動き

9月末現在

■人口 8,152人

男性 3,864人 女性 4,288人  
出生 1人 死亡 10人  
転入 33人 転出 23人

■世帯数 3,956世帯



「知っていますか、  
ハンセン病？」

「人生を奪われた人びとからの  
問いかけ」

日時

12月9日(水)

14:30～(開場14:00)

場所 小竹町中央公民館

講師 高石 伸人 氏

NPO 法人ちくほう共学舎「虫の家」事務局長。九州龍谷短期大学及び筑紫女学園大学非常勤講師。1949年生まれ。大学卒業後、(社福) 直方市社会福祉協議会ソーシャルワーカーを経て、1997年から2008年3月まで九州龍谷短期大学教授。かたわら1986年から自宅敷地内で、障害者地域活動センター「虫の家」を共同運営。その一角に2008年から「杉野ハンセン病資料室」を開設した。著書に、『水俣50年-ひろがる「水俣」への思い』(作品社、共著)、『「新優生学」時代の生老病死』(現代書館、共著)など、論文に「証言：くらい予防法」を生きて「閉塞する死～『商品化社会』の精神に関する一考察」他がある。福岡県小竹町在住。

平成27年度

# 小竹町人権講演会



主催 小竹町・小竹町教育委員会 問い合わせ 小竹町税務住民課住民係 電話 09496-2-1217



- 町内にお住まいで、満3歳までの小竹っ子を募集しています。
- 12月号に掲載を希望するときは、11月10日(火)までに総務課情報係窓口でお申し込みください。

